

**交通事故が起きやすく
事故発生後も改善できていない
箇所に対する方策は**

**各道路、鉄道管理者と連携し
交通安全対策を推進していく**



▲危険な道路の改善を
した道路整備等の対応
を図っているが、今後
も各道路、鉄道管理者
と連携し、人命の尊重、
人優先の視点から更なる
交通安全対策を推進
していきたい。
防災・防犯情報配信につ
いての改善と提案

西村 陸議員(公明) 市内には交通事故が起きやすい箇所が多数存在しており、多くの市民から不安だとの声を聞く。そこで、事故が多く発生する

る場所や傾向を聞きたい。環境安全部長 発生場所は甲州街道が最も多く、次いで旧甲州街道となっている。傾向として、市内における事故の約4割が自転車に関するもので、利用マナーやルールに欠如によるものが大半を占める。議員 事故発生後も改善できていない箇所には、国道、都道、鉄道、市境等が多いように感じるが、このような状況を解決する方策は。環境安全部長 市では、警察署の指導のもと安全で円滑に運行できる交通環境を整備するため、それぞれの箇所に対応

**緊急輸送道路沿道の建築物
耐震化促進への対応は**

**建築物所有者への
助成制度の設計が必要と考える**

奈良崎 久和議員(公明) 大規模災害の発生に備え、市内主要道路を緊急輸送道路に定める必要があると思うが、市の考えは。環境安全部長 都の地域防災計画では、市内5道路を緊急輸送道路に指定している。加えて、本市では避難所等の防

災拠点を効果的かつ円滑に連絡できる道路を地域防災計画等で位置づけているため、緊急輸送道路の指定に当たっては各施設の役割等を踏まえて検討していきたい。

**学 校 給 食 を
自 校 方 式 に す る 考 え は
今 後 も セ ン タ ー 方 式 の 推 進 に
努 め て い き た い**

服部 ひとみ議員(共産) 集団食中毒などをきっかけに学校給食施設をセンター方式から自校方式に戻す自治体が相次いでいると聞く。そこで、給食センターの建て替えに当たっては、自校方式を検討できないか。教育部長 建替えについては、これまで給食室を含む大規模改修時に、順次自校方式からセンター方式へ移行してきた。今後、給食センターのスケールメリットを生かし、センター方式の推進に努めてい

**飲料水確保と地域防災力強化のため
防災に関する協定を結ぶ考えは**

**災害対応力の向上に重要であり
実施に向け検討していきたい**

遠田 宗雄議員(公明) 自動販売機の機能として、災害時の情報発信を望む消費者が多いとの報道があるが、災害対応型自動販売機について、市の認識を聞きたい。市長 災害時に飲料水を無料で提供するものや、二ユース等を伝える電光掲示板付きのものなどがあり、公共性の高い場所に設置することで災害対応の一助になるものと認識している。議員 市施設において災害対



▲電光掲示板付き自動販売機

常任委員会からの審査報告(抜粋)

総務委員会

第40号議案
府中市市税条例等の一部を改正する
条例

この議案は、地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い所要の改正を行うもの。主な改正内容として、「市民税の納税管理人に係る不申告に関する過料や入湯税の特例徴収義務者に係る帳簿記載の義務違反等に関する過料及び罰金の額を引き上げる」等の説明があった。

質疑に対して、「過料の引き上げは、消費税の虚偽申告が多数発生したことなどにより見直された国税関係の過料とのバランスの中で、地方税においても行われたものである」等の答弁があった。

委員から、「本案については、地方税法の改正に伴うものであるので賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第42号議案・第43号議案・第44号議案・第45号議案
府中市立府中第十小学校校舎等改築
工事請負契約ほか

第42号議案は、府中市立府中第十小学校校舎等改築工事を施行するもの、第43号議案、第44号議案、第45号議案はそれぞれ府中市立府中第十小学校校舎等改築に伴う電気設備工事、給排水衛生設備工事、空調設備工事を施行するもの

これら4議案は関連性があるものと認め、一括審査を行った。

質疑に対して、「校庭については、解体した前校舎跡地部分を整地し、グラウンドとして利用できるような状況となるが、授業に支障がないように進めていきたいと考えている」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生経済委員会

第49号議案
平成22年度府中市国民健康保険特別
会計歳入歳出決算の認定について

本決算の総額は、歳入が20億3千万31万4千円で執行率98・6%、歳出が20億266万9千円で執行率98・6%となっている。

歳入の主なものとして、国民健康保険税は収入率65・8%で、保険税収入総額の歳入総額に占める割合は22・3%、前年度比0・8ポイントの減となっている。歳出の主なもの、保険給付費の療養諸費で件数費用ともに増となっている。

質疑に対して、「保険税収入の減については、非自発的離職者への軽減制度の実施や被保険者の所得の減少が主な要因であると考えている」等の答弁があった。

委員から、「保険税の収納率については、目標達成に向け危機感を持って取り組んでもらいたい」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、認定すべきものと決定した。

建設環境委員会

第55号議案
平成22年度府中市下水道事業特別会
計歳入歳出決算の認定について

本決算の総額は、歳入が40億428万円で執行率101・9%、歳出が37億7064万7千円で執行率96・0%となっている。

歳入の主なもの、下水道使用料及び一般会計からの繰入金で、下水道使用料は現年度分が延べ150万1999件分、過年度分は1万5998件分となっている。歳出の主なもの、下水道費と公債費となっている。

質疑に対して、「下水道マスタープランは、下水道に求められる多様な課題に対し、合理的かつ効果的な事業を実施するため策定したものであるが、地震対策については24年度から実施し、老朽化対策については26年度以降から本格的に事業を進めていく内容となっている」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、認定すべきものと決定した。